

令和 2年 7月 11日
九州地方整備局
大分河川国道事務所

一般国道210号災害復旧対策検討委員会を開催します

令和2年7月豪雨により甚大な被災が生じた国道210号の復旧にあたり、全体の被害状況等をふまえて、特に緊急性・重要度の高い被災箇所に対して速やかに対策を行うために、有識者の方々から専門的な知見を求めることを目的に対策検討委員会を設立しました。

この委員会を活用し、国道210号の迅速かつ円滑な復旧を目指します。

■開催日時、場所

日 時：令和2年7月12日（日）11：00～

場 所：大分河川国道事務所 別館2F 第一会議室

■検討委員会メンバー

- ・九州大学大学院 三谷泰浩教授
- ・大分大学 減災・復興デザイン教育研究センター次長 鶴成悦久准教授
- ・防災エキスパート 春田義信 氏
- ・大分河川国道事務所長 樋口尚弘

■主な検討内容

1. 国道210号 被災概要について
2. 国道210号 今後の復旧計画について

■その他

- ・検討委員会前のカメラ撮りは可能です。
- ・検討委員会は非公開で行います。
- ・検討委員会終了後、マスコミ関係者へブリーフィングを行います。

【問い合わせ先】

国土交通省 九州地方整備局 大分河川国道事務所
電話：097-544-4167（代表）

技術副所長 伊藤 康弘（いとう やすひろ）
調査第二課長 管谷 滋志（すがや しげし）